



BeforeAfterDF

[ビフォーアフターディーエフ]

製品版 利用マニュアル

ver.200819

DFは、Differenceを意味します。

BeforeAfter CV版とDF版

BeforeAfterCV



ページを画像化し、画像の差分を強調

BeforeAfterDF



文字は文字と比較し、差分種類（削除・変更・挿入）で色分け
画像は画像と比較し、差分を強調

動作環境

- ・ macOS10.10以降、Windows7以降
- ・ 比較PDFはフォントが埋め込まれていること
- ・ シリアル番号を入力しない場合、デモ版として50回使用可能

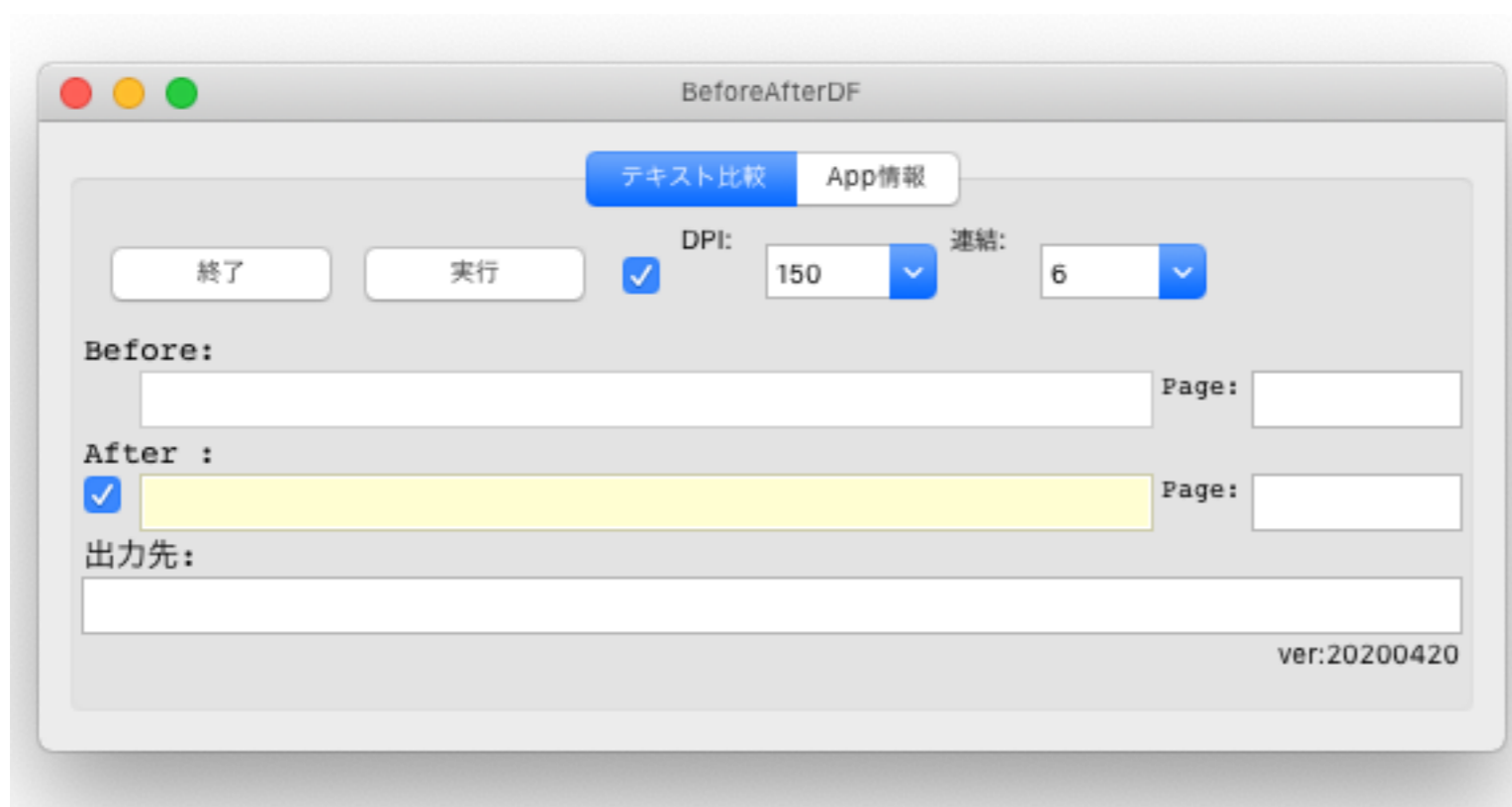
基本的な使い方

セットアップ

「BeforeAfterDF」は任意の場所に置くことができますが、macの場合、アプリケーションフォルダの中に配置してください。

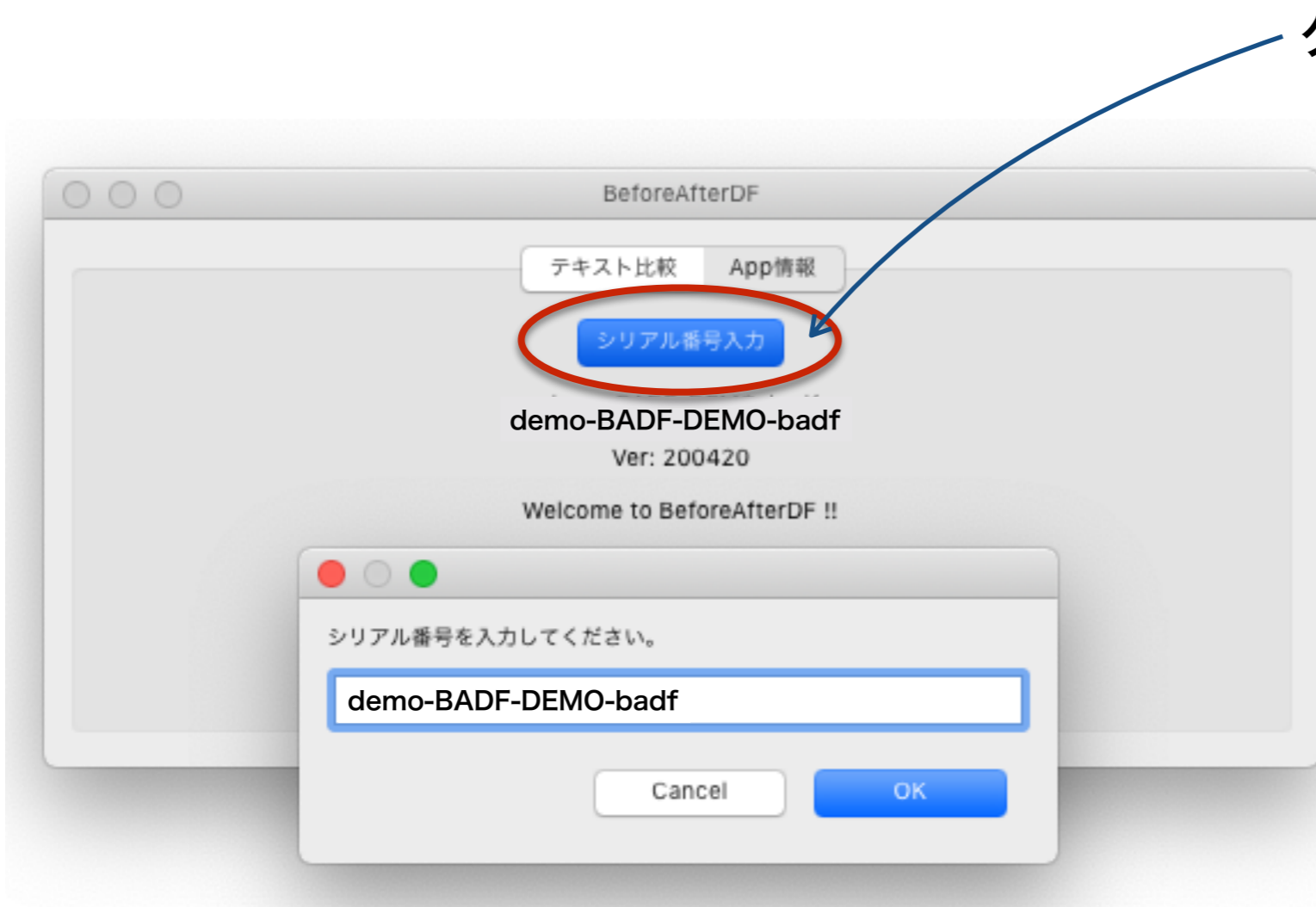
起動

「BeforeAfterDF」をダブルクリックしてください。次の画面が表示されます。



シリアル番号の入力

「App情報」タブをクリックしてください。次の画面が表示されます。



クリック

入力ダイアログが表示されます。

ハイフンを含め、シリアル通知書の19文字のシリアル番号を入力してください。

正しければ、入力値が表示されます。

間違っている場合、bad!-bad!-bad!-bad!の表示になります。

シリアルが未入力の場合、デモ版となります。デモ版は50回処理できます。

シリアル番号は、購入申込書を弊社受領後、発行いたします。

使い方1

実行ボタンを押して処理開始

pdfをdrag&drop

出力フォルダをdrag&drop

BeforeAfterDF

テキスト比較 App情報

終了 実行 DPI: 150 連結: 6

Before: DF_比較_old.pdf
/Users/yukio/Desktop/DF_比較_old.pdf Page:

After : DF_比較_new.pdf
 /Users/yukio/Desktop/DF_比較_new.pdf Page:

出力先: OUT
/Users/yukio/Desktop/OUT

ver:20200420

DF_比較_old.pdf
/Users/yukio/Desktop/OUT/DF_比較_old_01271339
Cancel

名前 ^ 変更

※比較できるのは**同じサイズのpdf**です

使い方2

チェック有り：全ページを出力します
チェック無し：差分のあるページのみ出力します

150dpiで画像化
(固定)

原則6を選択してください。
(詳しくは下記*参照)

oldとnewを
入れ替えます

BeforeAfterDF

テキスト比較 App情報

終了 実行

Before: DF_比較_old.pdf
/Users/yukio/Desktop/DF_比較_old.pdf Page:

After : DF_比較_new.pdf
/Users/yukio/Desktop/DF_比較_new.pdf Page:

出力先: OUT
/Users/yukio/Desktop/OUT

ver:20200420

比較ページ範囲を指定できます。
半角数字。連続範囲はハイフン使用可能。
未記入時は全ページ
(pdfのノンブルではなく、絶対ページです。
(pdfを見開きで作成している場合、見開き
状態が1ページになります)

*連結の値について：

隣接行を判定し、テキストボックスの判定に使用しています。

値が小さいと、テキストボックスを細かく設定します。
=新旧の同一テキストボックスの判定がシビアになります。

大きいと、テキストボックスの領域が広がります。
=新旧の同一テキストボックスの判定が甘くなります。

例：

3 (3ページのみ)
-10 (1~10ページ)
15- (15ページ以降)
1,3,6 (1,3,6ページ)
1-10,12,14- (1から10、12、14ページ以降)

士和田湖星空キャンプ場

責林県士和田市大学奥瀬学字榑部十和田市10車でお越しの方▶東北自動車道・十和田ICより車で約00分。八戸駅より約1時間半。七戸十和田駅より約1時間00分。青森駅より約20時間。
電話：0000-00-0000
FAX：0000-00-0000
E-mail：xxxxxxx@mail.com
HP：http://www.xxxxx.com



▶流れたあとだと言われたりしていた。このぼんやりと白いものがほんとは何かご承知ですか先生は、大きな黒い星座の図の、上から下へ白くけぶった銀河帯のようなところを指しながら、みんなに問いをかけました。

の小さな星に見えるのです。ジョバンニさんそうでしょう」
ジョバンニはまっ赤になつてうなずきました。けれどもいつかジョバンニの眼のなかには涙がいつぱいになりました。そうだ僕は知っていたのだ、もちろんカムパネララも知っている、それはいつかカムパネララのお父さんの博士のうちでカムパネララといつしよに読んだ雑誌のなかにあったのだ。それどこでなくカムパネララは、その雑誌を読むと、すぐお父さんの書斎から巨きな本をもってきて、ぎんがというところをひろげ、まっ黒な頁いつぱいに白に点々のある美しい写真を二人でいつまでも見たのでした。それをカムパネララが忘れるはずもなかったのに、すぐに返事をしなかったのは、このごろぼくが、朝にも午後にも仕事がつらく、学校に出てももうみんなともはきはき遊ばず、カムパネララともあんまり物を言わないようになったので、カムパネララがそれを知ったときどくがってわざと返事をしなかったのだ、そう考えるとたまらないほど、じぶんもカムパネララもあわれなような気がするのです。先生はまた言いました。
「ですからもしもこの天の川がほんとうに川だと考えるなら、その一つ一つの小さな星はみんなその川のその砂や砂利の粒にもあたるわけです。またこれを巨きな乳の流れと考えるなら、もつと天の川とよく似ています。つまりその星はみな、乳のなかにまるで細かにうかんでいる脂油の球に

光る粒すなわち星

もあたるのです。そんなら何がその川の水にあたるかと言いますと、それは真空という光のある速さで伝わるもので、太陽や地球もやっぱりそのなかに浮かんでいるのです。つまり私は私も天の川の水のなかに棲んでいるわけですから、その天の川の深いほど深く見えるように、天の川の底の深く遠いところほど星がたくさん集まって見え、したがって白くぼんやり見えるのです。この模型をこらんなさい」先生は中にとくさん光る砂のつぶのはいった大きな両面の凸レンズを指しました。
「天の川の形はちょうどこんななのです。このいちいちの光るつぶがみんな私どもの太陽と同じようにじぶんで光っている星だと考えます。私どもの太陽がこのほぼ中ごろにあつて地球がそのすぐ近くにあるとします。みなさんは夜にこのまん中に立つてこのレンズの中を見ますとごらんください。こつちの方はレンズが薄いのでわずかの光る粒すなわち星しか見えませんが、こつちやこつちの方はガラスが厚いので、光る粒すなわち星がたくさん見えその遠いのはぼうつと白く見えるという、これがつまり今日の銀河の説なのです。そんならこのレンズの大きさがどれくらいあるか、またその中のさまざまの星についてはもう時間ですから、この次の理科の時間に



空と湖のキャンプ場

士和田湖星空キャンプ場

空と湖と星空と焚き火と

「ではみなさんは、そういうふうな川だと言われたり、乳の流れたあとだと言われたりしていた、このぼんやりと白いものがほんとは何かご承知ですか」先生は、黒板につるした大きな黒い星座の図の、上から下へ白くけぶった銀河帯のようなところを指しながら、みんなに問いをかけました。
カムパネララが手をあげました。それから四、五人手をあげました。ジョバンニも手をあげようとして、急いでそのままやめました。たしかにあれがみんな星だと、いつか雑誌で読んだのですが、このころはジョバンニはまるで毎日教室でもねむく、本を読むひまも読本もないので、なんだかどんなこともよくわからないという気持ちをするのでした。ところが先生は早くもそれを見つけたのでした。
「ジョバンニさん。あなたはわかっているでしょう」ジョバンニは勢いよく立ちあ

がりましたが、立ってみるともうはつきりとそれを答えることができないのでした。ザネリが前の席からふりかえって、ジョバンニを見てくすくすわらいました。ジョバンニはもうどきまぎしてまっ赤になってしまいました。先生がまた言いました。「大きな望遠鏡で銀河をよく調べると銀河はだいたい何でしょう」やっぱり星だとジョバンニは思いましたが、こんどもすぐに答えることができずしてました。先生はしばらく困ったようでしたが、眼をカムパネララの方へ向けて、「ではカムパネララさん」と名指しました。するとあんなに元気に手をあげたカムパネララが、やはり同じように立ち上がったままやはり答えができませんでした。
先生は意外なようにしばらくじつとカムパネララを見ていたが、急いで、「では、よし」と言いながら、自分で星図を指しました。「このぼんやりと白い銀河を大きないい望遠鏡で見ますと、もうたくさん

お話します。では今日はその銀河のお祭りなのですから、みなさんは外へでてよくそらをこらんなさい。ではここまでです。本やノートをおしまいなさい」
そして教室じゅうはしばらく机の蓋をあけたりしめたり本を重ねたりする音がいつぱいでしたが、まもなくみんなはきちんと立って礼をする教室を出ました。
ジョバンニが学校の門を出るとき、同じ組の七、八人は家へ帰らずカムパネララを

土和田湖星空キャンプ場

責林県土和田市大学奥瀬学字榑部十和田市10車でお越しの方▶東北自動車道・十和田ICより車で約00分。八戸駅より約1時間半。七戸十和田駅より約1時間00分。青森駅より約20時間。電話：0666-00-0000 FAX：0000-00-0000 E-mail：xxxxxxx@mail.com HP：http://www.xxxxxx.com



ジョバンニが学校の門を出るとき、同じ組の七、八人は家へ帰らずカムパネラを真ん中にして校庭の隅の梅の木のところを集まっていた。こしらえて川へ流す鳥瓜を取りに行く相談らしかったのです。元気に手をあげたカムパネラが、やはりもしも立ち上がったままやはり応えができませんでした。

光る粉すなわち星 このいちいちの光るつぶがみんな私どもの太陽と同じようにじぶんで光っている星だと考えます。私どもの太陽がこのほぼ中ごろにあつて地球がそのすぐ近くにあるとします。みなさんは夜にこのまん中に立つてこのレンズの中を見まわすとしてごらん下さい。こつちの方はレンズが薄いのでわずかの光る粒すなわち星しか見えないう。こつちやこつちの方はガラスが厚いので、光る粒すなわち星がたくさん見えその遠いのはぼうつと白く見えるという、これがつまり今日の銀河の説なのです。そんならこのガラスの大きさがどれくらいあるか、またその中の星についてはもう時間です。では今日はその銀河のお祭りなのです



空と湖のキャンプ場

土和田湖星空キャンプ場

空と湖と星空と焚き火と

「ではみなさんは、そういう風に川だと言われたり、乳の流れたとだと言われたりしていた、このぼんやりと白いものが本当は何かご存知ですか」先生は、黒板に書かれた大きな黒い星座の図の、上から下へ白くけぶった銀河帯のようなどころを指しながら、みんなに問いをかけました。カムパネラが手をあげました。それから三、四人手をあげました。ジョバンニも手をあげようとして、急いでそのままやめました。たしかにあれがみんな星だと、いつか雑誌で読んだのですが、このころはジョバンニはまるで毎日、教室でもねむく、読む本も読むひまもないので、なんだかどんなこともよくわからないという気持ちです。ところが先生は早くもそれを見つけたのでした。「ジョバンニさん。あなたはわかっていないでしょう」ジョバンニは勢いよく立ちあ

がりましたが、立ってみるともうはつきりとそれを答えることができないのでした。ザネリが隣の机までのびかえって、ジョバンニを見てくすくすわらいました。ジョバンニはもうどきどきして真っ赤になってしまいました。先輩がまた言いました。「大きな望遠鏡で銀河をよく調べると銀河はだいたい何でしょう」やっぱり星だとジョバンニは思いましたが、こんどもすぐに答えることができずしてました。先生はしばらく困ったようでしたが、目がムネルカムバに向かかって、「ではカムパネラさん」と名指しました。するとあんなに元気に手をあげたカムパネラが、やはりもしも立ち上がったままやはり答えができませんでした。

先生は以外なようにしばらくじっとカムパネラを見ていましたが、急いで、「では、よし」と言いながら、自分で星図を指しました。「そこはかとなく白い銀河を大きないい望遠鏡で見ますと、もうたくさんから、みなさんは外へでてよくそらをごらん下さい。ではここまでは。本やノートをお終いなさい」そしてしばらくの蓋をあげたりしめたり本を重ねたりする音がいつぱいでしたが、まもなくみなさんはきちんと立って礼をすと教室を出ました。ジョバンニが学校の門を出るとき、同じ組の七、八人は家へ帰らずカムパネラをまん中にして校庭の隅の桜の木のところ

THE BEST CAMP SITE

士和田湖星空キャンプ場

青森県士和田市大学奥瀬学字樽部十和田市10
 車で約00分。八戸駅より約1時間半。七戸十和
 田駅より約1時間00分。青森駅より約20時間。
 電話：0000-00-0000
 FAX：0000-00-0000
 E-mail：xxxxxxx@mail.com
 HP：http://www.xxxxx.com



「流れたあとと言われたりしていた。このほんやりと白いものがほんとうは何かご存知ですか先生は、大きな黒い星座の図の、上から下へ白くけぶった銀河帯のようなところを指しながら、みんなに問いかけました。」

「ジョバンニが学校の門を出るとき、同じ組の七八人は家へ帰らずカムパネルラをまん中にして校庭の隅の隅の木の下に集まっていた。『さしやえて川へ流す』と取りに行く相談らしかったのです。元気に手をあげたカムパネルラが、やはりもしも立ち上がったままやはり答えができませんでした。」

「ジョバンニはまた赤になつてうなずきました。けれどもいつかジョバンニの眼のなかに涙がこぼれにやりました。そうだ僕は知っていたのだ、もちろんカムパネルラも知っていたのだ、それはいつかカムパネルラのお父さんの博士のうでカムパネルラといつしよに読んだ雑誌のなかにあったのだ。それどこでなくカムパネルラは、その雑誌を読むと、すぐお父さんの書斎から大きな本をもつてきて、ざんがというところをひろげ、まっ黒な頁いっばいに白く点々のある美しい写真を二人でいつまでも見たのです。それをカムパネルラが忘れるはずもなかったのに、すぐに返事をしなかったのは、このごろは朝にも午後にも仕事がつらく、学校に出てももうみんなともはきはき遊ばず、カムパネルラともあんまり物を言わないようになったので、カムパネルラがそれを知ったときどきがうざと返事をしなかつたのだ。そう考えるとたまらないほど、じぶんもカムパネルラもあわれなような気がするのです。先生はまた言いました。」

「ですからもしもこの天の川がほんとうに川だと考えるなら、その一つ一つの小さな星はみんなその川のその砂や砂利の粒にもあたるわけです。またこれを大きな乳の流れと考えるなら、もつと天の川とよく似ています。つまりその星はみな、乳のなかにまぎれて細かにかんでる脂肪の粒に

空と湖

のキャンプ場の士和田湖星空キャンプ場



空と湖と星空と焚き火と

「ではみなさんは、そういうふうに川だと
 言われたり、乳の流れたあとと言われたり
 していた、このほんやりと白いものがほん
 とうは何かご存知ですか」先生は、黒板
 につるした大きな黒い星座の図の、上から
 下へ白くけぶった銀河帯のようなところを
 指しながら、みんなに問いかけました。
 カムパネルラが手をあげました。それから
 四五人手をあげました。ジョバンニも
 手をあげようとして、急いでそのままやめ
 ました。たしかにあれがみんな星だと、い
 つか雑誌で読んだのですが、このころは
 ジョバンニはまるで毎日教室でもねむく、
 本を読むひまも読む本もないので、なんだ
 かどんなこともよくわからないという気持
 ちがするのです。ところが先生は早くも
 それを見つけたのです。
 「ジョバンニさん。あなたにはわかつてい
 るでしょう」ジョバンニは勢いよく立ちあ

がりましたが、立ってみるともうはつきり
 とそれを答えることができないのです。
 ザネリが前の席からふりかえって、ジョバ
 ンニを見てくすくすわらいました。ジョバ
 ンニはもうどうも言えなくなってしまっ
 てしまいました。先生がまた言いました。「大
 きな望遠鏡で銀河をよく調べると銀河は
 だいたい何でしょう」やっぱり星だとジョ
 バンニは思いましたが、こんどもすぐに答
 えることができませんでした。先生はしば
 らく困ったようでしたが、目をカムパネ
 ルラの方へ向けて、「ではカムパネルラさ
 ん」と名指しました。するとあんなに元気
 に手をあげたカムパネルラが、やはりもし
 も立ち上がったままやはり答えができま
 せんでした。
 先生は意外なようにしばらくじっとカム
 パネルラを見ていましたが、急いで、「で
 は、よし」と言いながら、自分で星図を指
 しました。「このほんやりと白い銀河を大
 きな望遠鏡で見ますと、もうたくさん

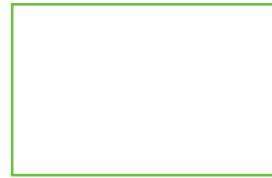
もあたるのです。そんなら何がその川の水
 にあたるかと言いますと、それは真空とい
 う光のある速さで伝わるもので、太陽や地
 球もやっぱりそのなかに浮かんでいるので
 す。つまりは私も天の川の水のなかに
 棲んでいるわけです。そしてその天の川の
 水のなから四方を見ると、ちょうど水が
 深いほど青く見えるように、天の川の底の
 深く遠いところほど星がたくさん集まって
 見え、したがって白くほんやり見えるので
 す。この模様を「ごらんささい」先生は中に
 たくさん光る砂のつぶのはいった大きな面
 面の凸レンズを指しました。

光る粒すなわち星

「天の川の形はちょうどごらんささいです。
 このいちいちの光るつぶがみんな私どもの
 太陽と同じようにじぶんで光っている星だ
 と考えます。私どもの太陽がこのほぼ中
 ろにあつて地球がそのすぐ近くにあるとし
 ます。みなさんは夜にこのまん中に立つて
 このレンズの中を見ますとごらんさ
 さい。こつちの方はレンズが薄いのでわず
 かの光る粒すなわち星しか見えな
 いう。こつちやこつちの方はガラスが厚いの
 で、光る粒すなわち星がたくさん見えその
 遠いのはぼうつと白く見えるという、これ
 がつまり今日の銀河の説なのです。そんな
 らこのレンズの大きさがどれくらいある
 か、またその中のさまざまな星については
 もう時間ですから、この次の理科の時間

お話しします。では今日はその銀河のお祭り
 なのです。みなさんは外へでてよくそ
 らをこらなさい。ではここまでです。本
 やノートをおしまいなさい」
 そして教室じゅうはしばらく机の蓋をあ
 けたりしめたり本を重ねたりする音がいつ
 ぱいでしたが、まもなくみんなはきちんと
 立って礼をすくと教室を出ました。
 ジョバンニが学校の門を出るとき、同じ
 組の七、八人は家へ帰らずカムパネルラを

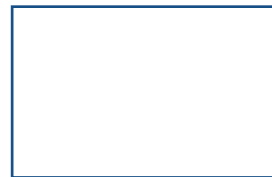




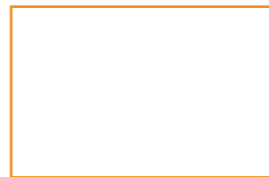
薄緑枠は、新旧のテキストを比較します



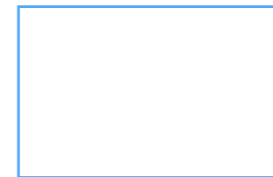
赤枠は、新で削除されたもの
文字の比較は行いません



青枠は、新で作成されたもの
文字の比較は行いません



オレンジ枠は、画像で差異があった場所
新の画像を表示します



水色枠は、断裁線



赤線：削除



青線：挿入



緑線：修正



黄線：色、フォント、サイズ違いなど

比較は、新旧同じ位置にある薄緑枠のテキストで行います。
連結ボックスの判定はしていません。
同じ位置にない枠（赤青枠）は比較しません。

log.txt

```
log.txt
~/Desktop/OUT/DF_比較_old_142731/log.txt
1 14:27:32:START
2 == page 1 =====
3 -----
4 修正後:"new"
5 修正前:"old"
6 -----
7 修正後:" SITE"
8 修正前:"GROUND"
9 -----
10 修正後:"士"
11 修正前:"士"
12 -----
13 修正後:"000"
14 修正前:"666"
15 -----
16 削除後:""
17 削除前:"x"
18 -----
19 修正後:"7"
20 修正前:"6"
21 -----
22 修正後:"士"
23 修正前:"士"
24 -----
25 修正後:"前"
26 修正前:"隣"
27 -----
28 修正後:"席からふり"
29 修正前:"机までのび"
30 -----
31 修正後:"生"
32 修正前:"輩"
33 -----
34 修正後:"眼を"
35 修正前:"目がムネル"
36 -----
37 修正後:"ネルラの方へ"
38 修正前:"に"
39 -----
40 修正後:"け"
41 修正前:"かっ"
42 -----
43 修正後:"意"
44 修正前:"以"
45 -----
46 削除後:""
47 削除前:"そ"
48 -----
49 修正後:"のぼんやりと"
50 修正前:"はかたなく"
51 -----
52 修正後:"ふう"
53 修正前:"風"
54 -----
55 修正後:"ほんとう"
56 修正前:"本当"
57 -----
58 削除後:""
59 削除前:"三、"
60 -----
61 挿入 :","五"
62 -----
```

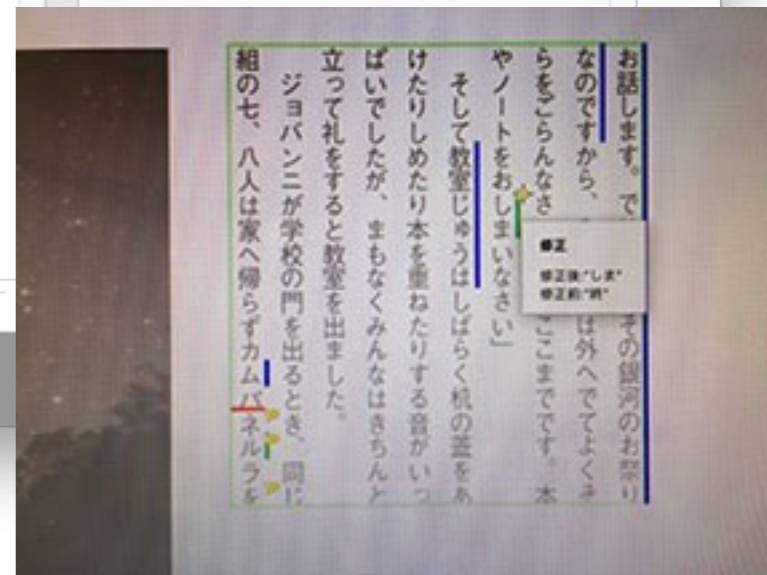
```
log.txt
~/Desktop/OUT/DF_比較_old_142731/log.txt
93 修正前:"白"
94 -----
95 修正後:"このごろぼくが"
96 修正前:"たびたびかなり"
97 -----
98 修正後:"午後"
99 修正前:"夕"
100 -----
101 修正後:"一"
102 修正前:"二"
103 -----
104 修正後:"巨"
105 修正前:"大"
106 -----
107 挿入 : "お話します。では今日はその銀河のお祭りなのです"
108 -----
109 修正後:"しま"
110 修正前:"終"
111 -----
112 挿入 : "教室じゅうは"
113 -----
114 挿入 : "ム"
115 -----
116 削除後:""
117 削除前:"ム"
118 -----
119 修正後:"ル"
120 修正前:"ン"
121 -----
122 削除後:""
123 削除前:"まん中にして校庭の隅の桜の木のところに"
124 -----
125 修正後:"速"
126 修正前:"早"
127 -----
128 修正後:"底"
129 修正前:"そ"
130 -----
131 修正後:"星"
132 修正前:"粒"
133 -----
134 修正後:"模型"
135 修正前:"地図"
136 -----
137 修正後:"凸"
138 修正前:"凹"
139 -----
140 修正後:"粒"
141 修正前:"粉"
142 -----
143 修正後:"「天の川の形はちょうどこんなのです。」"
144 修正前:" "
145 -----
146 修正後:"レンズ"
147 修正前:"ガラス"
148 -----
149 挿入 : "さまざまの"
150 -----
151 削除後:""
152 削除前:"お話します。では今日はその銀河のお祭りなのです"
153 14:27:44:END
154 -----
```

_pageDiff.pdf は、Acrobatの注釈表示を利用できます

The screenshot displays the Adobe Acrobat Reader interface. The main window shows a PDF document titled "_pageDiff.pdf" with various annotations. A sidebar on the right lists 46 annotations, with the first five visible:

- 修正
修正後:" SITE"
修正前:"GROUND"
- 修正
修正後:"ま"
修正前:"真"
- 修正
修正後:"答"
修正前:"応"
- 修正
修正後:"鳥"
修正前:"鳥"
- 修正
修正後:"士"
修正前:"士"

The PDF content includes a header "THE BEST CAMP SITE", a contact box for "十和田湖星空キャンプ場", a large image of a lake with birds, and vertical text "空と湖のキャンプ場" and "十和田湖星空キャンプ場".



ホーム ツール _pageDiff.pdf 注釈の一覧 : _pag... x

1 / 3 75%

注釈の一覧 : _pageDiff.pdf

ページ : 1

- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"SITE"
修正前:"GROUND"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"本"
修正前:"真"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"香"
修正前:"匂"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"土"
修正前:"土"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"000"
修正前:"000"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 削除 日付: 不明
削除後:"
削除前:"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"このごろばくが"
修正前:"たびたひのみなり"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 修正 日付: 不明
修正後:"舞"
修正前:"舞"
- 作成者: 削除 日付: 不明
削除後:"
削除前:"

1 ページの注釈は次へ続きます

改訂履歴

2020.01.22 …… 新規作成 評価版ユーザマニュアル
2020.05.11 …… 新規作成 製品版ユーザマニュアル
2020.08.19 …… Windowsの追記、demo版シリアル修正

(株)シーティーイー

〒112-0005 東京都文京区水道1-9-1

Tel : 03-5689-4161 Fax : 03-5803-3381

Mail : product-support@web-cte.co.jp